



## Tokyo 新人デザイナーファッション大賞 アマチュア部門 審査始まる！！

「2018 Tokyo 新人デザイナーファッション大賞アマチュア部門」は、デザイン画の応募を6月29日(金)に締め切りました。2018年は、世界7の国と地域の大学・専門学校等の学生から、約5,300点のデザイン画が寄せられ、一次審査に向けての準備が行われました。一次審査は7月7日(土)公開形式で行われ、最終審査に進む25点のデザイン画を選出します。一次審査では、テーマの表現力、デザインの独創性と先進性を基準に、5名の審査員が選出します。

一次審査通過者はデザイン画をもとに実物作品を制作し、9月12日(水)に予定されている最終審査会に臨みます。その結果は、10月中旬渋谷ヒカリエで行われる東京ファッション・ウィーク会場にてショー形式で発表。同時に表彰も行われます。

これからのファッション業界を担う学生たちのコンテストをぜひご注目ください！



デザイン画整理の様子



昨年の一次審査の様子

## アパレル大手米国VFコーポレーション と文化服装学院のコラボレーション



プレゼンテーションを行う学生

VFコーポレーションは1899年に創立された世界最大級のライフスタイルアパレル企業です。傘下に世界的に有名なラングラー、ノースフェイス、ティンバーランドなどのブランドを収めています。VFと文化服装学院のファッション高度専門士科とのコラボレーションは今年で3年目となります。デザインコンテスト方式でVFの特定のブランドに学生の独自性を提言し英語でプレゼンテーションを行ないます。デザイン過程では、アートとサイエンスの融合が重視され、今回は特に視覚科学と進化心理学などをデザインに反映させることが課題とされています。

去る6月13日(水)の第一次審査では21チームが参加し、独自性が高く評価されました。選抜された6チームが9月6日(木)の最終審査会へ進みます。グローバル人材育成の実践的な取り組みとして、当機構は支援していきたいと思っております。

# Tokyo 新人デザイナーファッション大賞 プロ部門

## 2018 支援デザイナー決定！！

繊維ファッション産学協議会（理事長：廣内 武、副理事長：大沼 淳）は6月14日（木）、東京都渋谷区の文化ファッションインキュベーションにて、「2018年度 Tokyo 新人デザイナーファッション大賞プロ部門」の審査を行い、今年度からビジネス支援を行なうファッションデザイナー10名を決定。また、審査で最高得点を獲得した BALMUNG の Hachi さんが東京都知事賞を受賞しました。入賞ブランドは下記の通りです。

審査には4月1日（日）から5月18日（金）までに応募のあった32組のうち、応募基準などを満たした20組のファッションデザイナーが参加し、自身の商品や事業を7名の審査員にプレゼンテーションしました。

創造力と独創性、事業の発展性を基準に選出された10組のデザイナーに対し、今年度より最長3年間（意欲・成果により毎年更新）のビジネス支援が与えられます。

世界の舞台で活躍が期待できるデザイナーを育成するこのプロ部門は、今年で8年目を迎え、過去71名のデザイナーを支援してきました。今年度は2016年、2017年、2018年の入賞者の計30ブランドを支援します。

### ●決定した新進デザイナー（敬称略）

飯尾 開毅（イイ オウキ）※	kaiki（カイキ）
加藤 弘大（カトウ ヒロシ）	Licht Bestreben（リヒト ベストレベーン）
小塚 信哉（コヅカ シンヤ）	SHINYA KOZUKA（シンヤ コヅカ）
猿橋 歩美（サルハシ アミ）	I'A.S（アイアス）
中園 わたる（ナカノ ワタル）	CHONO（チノノ）
長野 剛織（ナガノ タカオリ）	SEVESKIG（セヴシグ）
Hachi（ハチ）	BALMUNG（バルムング） …東京都知事賞
東 研伍（ヒガシ ケンゴ）※	Azuma.（アズマ）
山崎 祐介（ヤマザキ ユウスケ）※	rikolekt（リコレクト）
横澤 琴葉（ヨコザワ コトハ） （五十音順）	kotohayokozawa（コトハヨコザワ）

※文化学園出身者



審査員にプレゼンするデザイナーたち